

# ストップ・ざ・がんの会だより

Vol. 9 2014年5月

発行：NPO法人ストップ・ざ・がんの会 (代) 762-3010  
事務局：福岡市中央区天神2-1-3-7福岡平和ビル3階(公財)福岡県すこやか健康事業団内

## 第13回講演会開催のご案内

NPO法人ストップ・ざ・がんの会は、自主講演会を下記のとおり開催します。

先般「適切ながん治療をうけていますか？」～医療情報の渦に巻き込まれないために～と題した講演を聴く機会がありました。巷には医療情報が溢れており、情報を収集するには事欠きませんが、その選択は難しいと感じました。書籍広告に見る様々ながんに関する本で、例えば、「抗がん剤で殺される」「病院に行かず」「治す」「がん治療」などというタイトルを見ると穏やかではありません。正しいがんの知識を身に着けることの大切さをこの講演で勉強しました。

当会が講演会を開催する目的は、地域住民の皆様にご「がん検診受診啓発活動」の状況を広く知っていただくことにあります。平成18年4月会発足以来毎年1回ないし2回講演会を開催してきました。お蔭様で、お客様から講演内容がためになるなどのご好評をいただいております。今回も是非ご来場をお待ちしています。

### 記

講演1:「福岡市のがん検診について～国のがん対策～」

講師 園田紀子氏(西区保健福祉センター健康課長・医師)

講演2:「胃がんを恐れるその前に」

講師 鶴丸大介氏(九州大学大学院医学研究院臨床放射線科学分野助教)

日時：平成26年7月12日(土)13時30分(開場13時00分)

場所：福岡市市民福祉プラザ502、503研修室(福岡市中央区荒戸3-3-39)

(高嶋)

## みやま市の保健推進員全体会議

がん検診受診啓発活動の一環として、会員6人で4月22日、みやま市の保健推進員全体会議において出前講座を実施しました。その内容は堀川氏の「胃がん手術体験談」と寸劇「がん普及促進会議」と題し出演者ががん細胞に扮し、人体を蝕む状況を演じました。体験者の経験談や寸劇は、それを見聞いた人にも生かしていける内容だったと好評でした。出前講座の機会をつくって頂いた関係者に厚く感謝します。

みやま市では「保健推進員設置要綱」を平成19年1月から施行し、240余人の保健推進員が市内各所で、がん検診の必要性を説明したり、更に理解を深めてもらうために、集団検診未受診者へ個別勧奨を行うなどして施策の浸透をはかっていることから、受診率は福岡県平均を上回っているそうです。当会も、みやま市の施策を参考にして積極的な検診啓発活動に取り組む必要があると感じました。

(下田)

## 平成26年度通常総会開催

開催

日時：平成26年5月20日(火) 13時30分から14時30分まで

場所：(公財)福岡県すこやか健康事業団学術研究センター会議室

審議事項

第1号議案 定款変更に関する件、	第2号議案 平成25年度事業報告書
第3号議案 平成25年度活動計算書報告	第4号議案 平成25年度会計監査報告
第5号議案 平成26年度活動方針案	第6号議案 平成26年度事業計画案
第7号議案、平成26年度活動計算書案	第8号議案 その他
第9号議案、総会議事録署名人の選任について	

以上の内容で審議が行われます。



## 第53回博多どんたく港まつりに参加して

5月3日(土)ストップ・ざ・がんの会として、博多どんたく港まつりに参加させて頂きました。今年で5回目の参加で、520番 福岡がん患者団体ネットワークがハッペン元気隊の一員として14名で、「今日の検しん明日の安しん」の横断幕とのぼり2本を持って参加でした。小道具はタンバリンとカスタネットを持って、ハッピーマンマの次の行進で、行進曲は昨年と同じ三百六十五歩のマーチでした。伴奏の自動車と離れていたため伴奏聴き取り辛く調子を含わせるのが難しく、前を歩く人たちを見ても、何となくばらばらといった感じの行進は残念でした。

今年は天候に恵まれて見物客も道路両脇に切れ目なく居られ、200万人以上の参加と言われるだけのことはあるな～と思いました。今年は風が強く横断幕を持つての行進は、風にあおられ歩きがたく、見物客の方も大変だと思いましたが、手を振ったり、声をかけたりしてくださり、我々もそれに笑顔で精一杯応え、気持ちよく行進させて頂きました。来年も元気な姿を皆さんに見てもらえますことを思いながら……

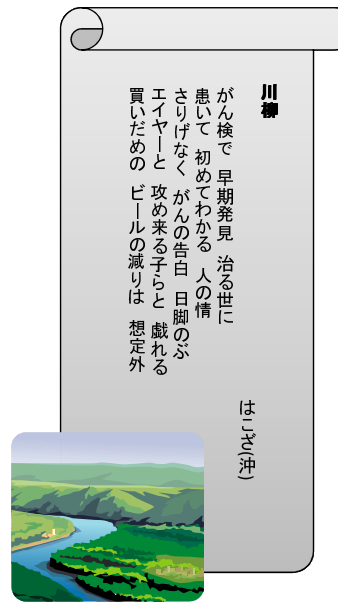
(田中)



5月3日  
博多どんたく港まつり

## うその様な本当に聞いた話

春は四国八十八ヶ寺、篠栗八十八ヶ寺のお遍路のシーズンです。7年ほど前の話になりますが、私が四国遍路ツアーに参加した際、足摺岬のホテルで75歳と70歳のご夫婦と同室になりました。ご主人は、10年前に心臓発作で倒れ電気ショックで生存、奥さんは乳がんを手術、その後前頭部の腫瘍の手術も受けたが腫瘍は動脈との関係で完全に除去されていないという話に続き、奥さんが今日参拝した36番札所「青龍寺」での話をされました。「自分は病の関係で足腰が弱り難儀しているが今年は『経願』の年にしたいと巡拝している。『青龍寺』は階段も多く上れるが懸念されたが、ご本尊の『波切不動明王』は、八十八か所でお寺だけ、何が何でもの気持ちでお参りすることにした。ところがどうでしょう足腰の痛さも何処かへで、気楽に階段も上れ無事参拝できた有難いことでした」と話をされました。私はこの話を聞きながら「一心になればその様なことも起こり得るのだ」との気持ちを新たにしました。その「波切不動明王」とは、弘法大師が唐の国へ行った折、暴風雨に遭遇した時、風波を切り鎮めようとして弘法大師が、梵字象の波切不動尊を刻んだもので、今でも海上の安全豊漁等にご利益を施しているとのこと。因みに、引退した横綱「朝青龍」は、「青龍寺」の近くの高校に在学中、参道の階段で足腰を鍛え、また、しこ名もこのお寺に由来したものと話に聞きました。(西田)



川柳  
がん検で早期発見 治る世に  
患いて初めてわかる 人の情  
さりげなく がんの告白 日脚のぶ  
エイヤーと 攻め来る予らと 戯れる  
買いための ビールの減りは 想定外

は(沖)

## 年間行事予定

運営委員会	毎月第一火曜日	理事会	適宜	自主講演会	年1～2回
定例会	毎月第三火曜日	通常総会	5月	出前講座	通年

## ご寄付のお願い

ストップ・ざ・がんの会では、がん検診の受診率向上を目指し啓発活動を行っています。活動にご理解頂ける方からの御寄付を受付中です。1口1,000円(何口でも可) 振込先: ゆうちょ銀行振替口座・口座番号01700-4 番号125067 加入者名 特定非営利法人ストップ・ざ・がんの会 へ皆様の暖かいご支援をお願いします。

出前講座も随時受け付けています。また、出前講座を開催させて頂ける団体様がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。